



広報

ASAGIRI TOWN

あさぎり

1

むつき
睦月



ホールに響くラッパの音

第17回球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会
(関連記事 9P)

平成17年あさぎり町の10大ニュース	2P
本年4月から役場組織が変わります	3P
まちの話題	6P
申告のご案内	11P
あさぎりインフォメーション	22P

新年のごあいさつ

あさぎり町長 犬童卓一郎

謹んで初春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては、お健やかな新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は町政の推進につきましては、お健やかな新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。さて、昨年は本町の最大の課題のひとつである行財政改革を本格的に始動させながら、今年九月稼働予定の学校給食センターの着工、町内環状線の整備、あさぎりブランドの認証など、様々なまちづくり事業を展開してまいりました。全国の注目を集めた合併から早や四年目の年を迎え、新しい町としての鼓動が大きくなってきていることをとてもうれしく感じております。

本町のような中山間地域の自治体を取り巻く情勢は一段と厳しいものがありますが、皆様から「合併して良かった」といわれるような活力ある町にすべく、ご意見・ご提案を拝聴し、創意工夫をもって誠心誠意町政に取り組んでまいりますので今後とも一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう祈念申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。



今年は成年です。

首長が選んだ 平成17年あさぎり町の10大(重大)ニュース

- ★球磨一周市町村対抗熊日駅伝大会3連覇
- ★あさぎり町ふるさと会、中部・関西で設立
- ★第60回県民体育祭球磨郡市内開催(町内でも8種目開催)
- ★第3回あさぎり夢まつり盛大に開催
- ★町の行財政改革検討が本格的に(行財政改革推進室設置)
- ★学校給食センター工事、最新設備で着工
- ★町の2温泉施設ヘルシーランド110万人・温華乃遙20万人突破
- ★「あさぎりブランド」化本格的に始動
- ★食育担当国務大臣深田小・中学校を視察
- ★第3回球磨川マラソン大会3コースに970人が完走

4月から町の組織を改編します

あさぎり町では、平成16年から行財政改革を進めていますが、現在の行政組織についても人件費の削減、簡素・合理化、事務処理・意志決定の迅速化などの観点から現在の組織のあり方（19課2局1室）を見直し、7課3局1室に改編しますのでお知らせいたします。

なお、4月以降の具体的な各課各班の業務内容と配置、連絡先などは3月号に掲載いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

部 局	平成18年3月まで (改編前)	平成18年4月1日以降 (改編後)															
議 会	議 会 事 務 局	議会事務局 (変更ありません)															
町 長 部 局	総 務 課	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">総 務 課</td> <td>総 務 班</td> </tr> <tr> <td>上 支 所</td> </tr> <tr> <td>岡 原 支 所</td> </tr> <tr> <td>須 恵 支 所</td> </tr> <tr> <td colspan="2">深 田 支 所</td> </tr> <tr> <td colspan="2">企 画 財 政 班</td> </tr> </table>	総 務 課	総 務 班	上 支 所	岡 原 支 所	須 恵 支 所	深 田 支 所		企 画 財 政 班							
	総 務 課	総 務 班															
		上 支 所															
		岡 原 支 所															
		須 恵 支 所															
	深 田 支 所																
	企 画 財 政 班																
	企 画 財 政 課	行財政改革推進室 (H19.4より総務課)															
	行 財 政 改 革 推 進 室																
	税 務 課	税 務 課 (変更ありません)															
	町 民 課	町 民 課 (変更ありません)															
	福 祉 課	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">健康福祉課</td> <td>福 祉 班</td> </tr> <tr> <td>上 第 一 保 育 所</td> </tr> <tr> <td>上 第 二 保 育 所</td> </tr> <tr> <td>岡 原 保 育 所</td> </tr> <tr> <td colspan="2">須 恵 保 育 所</td> </tr> <tr> <td colspan="2">高 齢 総 合 班</td> </tr> <tr> <td colspan="2">健 康 増 進 班</td> </tr> <tr> <td colspan="2">保 健 指 導 班</td> </tr> <tr> <td colspan="2">救護施設班 (しらがね寮)</td> </tr> </table>	健康福祉課	福 祉 班	上 第 一 保 育 所	上 第 二 保 育 所	岡 原 保 育 所	須 恵 保 育 所		高 齢 総 合 班		健 康 増 進 班		保 健 指 導 班		救護施設班 (しらがね寮)	
	健康福祉課	福 祉 班															
		上 第 一 保 育 所															
		上 第 二 保 育 所															
		岡 原 保 育 所															
	須 恵 保 育 所																
高 齢 総 合 班																	
健 康 増 進 班																	
保 健 指 導 班																	
救護施設班 (しらがね寮)																	
高 齢 総 合 課	産業振興課																
健 康 増 進 課																	
救 護 施 設 課																	
農 業 振 興 課	環境整備課																
林 業 振 興 課																	
商 工 観 光 課																	
建 設 課	環境整備課																
環 境 保 全 課																	
水 道 課																	
下 水 道 課	下 水 道 班																
会 計 課	会計課 (変更ありません)																
農 業 委 員 会	農 業 委 員 会 事 務 局	農業委員会事務局 (変更ありません)															
教 育 委 員 会	教 育 総 務 課	教育委員会															
	生 涯 学 習 課																
	体 育 振 興 課																
		学 校 教 育 班															
		社 会 教 育 班															

お問い合わせ先：行財政改革推進室 ☎ 45-1111

再々逆転で

石坂地区が優勝

第3回町内一周駅伝大会

晩秋の町内をタスキリレーする第3回町内一周駅伝大会が、11月27日開催され、11区間16・74kmのコースに43チームが出場し熱いレースが繰り広げられ、逆転に継ぐ逆転で石坂地区が念願の優勝旗を手に入れました。

午前10時10分、雨の上がった免田総合体育センターグラウンドを号砲と共に各地区代表の中学生が一斉にスタート。第1中継所では永岡地区の和泉選手がトップでタスキをリレー。2区の29歳以下男子で石坂地区の大坪選手が3人抜きでトップを奪いましたが、小学生女子区間の3区では下乙地区の皆越選手が区間賞の走りでもトップへ。40歳代男子区間の4区では石坂地区がまたまたトップを奪い返しましたが、5区で

レースが大きく動いたのは8区30歳代男子。石坂地区の早田選手がトップを奪い返し、そのまま後続を2分以上引き離し優勝のテープを切りました。

野、6区では柳別府がトップを奪うなどまだまだレースは混戦模様となりました。



1区を走る各地区のランナー（寺池地区内）



3区（小学生女子区間）のトップグループ（庄屋地区内）



レース中盤トップの熊野地区（二子地区内）



ガッツポーズでゴールする石坂地区 村上選手

総合成績

1位	石坂	56分47秒
2位	柳別府	58分57秒
3位	二子	1時間00分00秒
4位	竹野A	1時間00分37秒
5位	永岡	1時間00分51秒
6位	神殿原	1時間01分12秒
7位	築地	1時間01分13秒
8位	吉井A	1時間01分15秒
9位	今井	1時間01分15秒
10位	熊野	1時間01分59秒
11位	明廿	秋時
13位	齊堂	下乙
15位	覚井	久鹿
17位	上西	榎田
19位	下里	阿蘇
21位	仁王	黒田
23位	屯所	下西
25位	庄屋	八幡
27位	永才	清水
29位	寺池	内山
31位	上永里	別府

区間賞

1区	和泉貴大（永岡）	※敬称略
2区	前田憲一（柳別府）	
3区	皆越望（下乙）	
4区	藤原義隆（八幡）	
5区	沢田光徳（覚井）	
6区	森口佳央里（柳別府）	
7区	古川哲也（石坂）	
8区	早田愛一郎（石坂）	
9区	大手敬史（神殿原）	
10区	川野亮（築地）	
11区	久間章弘（石坂）	
	村上勝紀（石坂）	

躍進賞

下乙

爽やかな汗！ビーチバレーで交流

あさぎり町地域婦人会連絡協議会ビーチボールバレー大会

町内婦人会員の融和と親睦を深め、健康・体力づくりを行うことを目的に11月6日、深田高山総合運動公園体育館において町地域婦人会連



楽しいプレーが続いたビーチボールバレー大会

絡協議

会（坂本洽会長）ビーチボールバレー大会を開催され、町内各支部から参加

した28チーム、約150人が交流を深めました。

開会式で、坂本会長は、「けがのないよう和気あいあいとプレーしてください。」とのあいさつがあり、上支部の中村恭子さん（今井）の選手宣誓のあと早速5コートに分かれて競技を開始。珍プレーや好プレーに声援が送られました。

各パートの優勝チームは、次のとおりです。※（ ）内は支部名
 Aパート 上永里A（上）
 Bパート 永山（上）
 Cパート 下西A（上）
 Dパート 今井（上）
 Eパート 庄屋B（深田）

九州一周駅伝大会に免田・久間両選手出場

11月4日から10日間にわたり開催



芦北町の国道を力走する免田選手

された第54回九州一周駅伝大会に県代表選手として免田肇選手

（黒田）久間章弘選手（石坂）が出場。また、監督として藤原義隆さん（八幡町）も出場し、沿道の声援に應える健脚と采配で熊本県チーム（結果8位）の活躍に貢献しました。駅伝シーズン真っ盛りとなりましたが、今後の各種大会での活躍が期待されます。

朝霧の中健脚競う

郡ロードレース大会あさぎり町で開催

郡内の長距離選手の育成と底辺強化を図ることを目的とした、第29回免田ライオンズクラブ杯球磨郡ロードレース大会兼郡市対抗駅伝大会選手選考第1次予選大会（球磨郡陸上競技協会主催・免田ライオンズクラブ協賛）が、11月23日町内免田体育センター入口をスタート・ゴールとして開催され、郡市内から参加した小学校高学年から一般参加者に至るまで300名を超えるランナーが各部門ごとに一斉にスタート。朝霧の中元気よく飛び出していきました。

各部門ごとの町内関係入賞者は次のとおりです。 ※敬称略

■小学校5・6年の部

女子（2km）5位 皆越 望（下乙）
 男子（3km）1位 大手敬史（神殿原） 2位 川野 亮（築地） 3位 豊永僚太（竹野）
 4位 唐津秀尚（竹野）

■一般女子3kmの部

1位 森口佳央里（柳別府） 2位 久我美耶子（竹野） 4位 犬童咲綾（岡麓）

■中学男子の部（5km）

1位 和泉貴大（永岡） 4位 上村聡一朗（仁王）
 5位 柳本真之介（秋時）

■一般女子5kmの部

1位 岩田久美（吉井）

■高校男子10kmの部

1位 村上勝紀（石坂） 5位 和泉達也（塚脇）

■一般男子10kmの部

2位 久間章弘（石坂） 5位 椎葉直之（堀角）
 選手の皆さん、お疲れ様でした。



一斉にスタートする小学校5・6年の部

よくぞ「無事で！」 盗難に遭った阿蘇地区 釈迦堂本尊戻る



住民の手によって戻される釈迦如来座像

平成16年2月14日、盗難に遭った釈迦堂の木造釈迦三尊像（木造釈迦如来座像、木造普賢菩薩座像、文殊菩薩座像）のうち、県警の捜査で見つかった本尊の木造釈迦如来座像が約1年9か月ぶりに阿蘇地区の釈迦堂に返されました。

犯人グループはすでに逮捕されており、木造釈迦如来座像は盗難後、県外の古物商が海外向けオークションで輸出される際に見つかり県警に押収

されていたもので、他の2体についてはすでに海外に輸出されており、発見されるのは困難な状況ではないかということでした。

同地区では本尊の帰還を祝い、祝宴が設けられました。地区住民の方は「釈迦三尊像は3体で一对。残りの2体も早く戻ってきて欲しい。」と語られていました。



真剣な表情で訓練を行う町消防団員



ソーラーカーを作る児童（岡原小）

もしも!?!の重大事故に備えて 関係機関による多数受傷災害対応訓練町内で開催

11月16日、警察署、消防署、公立病院、町消防団が参加して向町河川公園において多数受傷災害対応訓練が開催され、関係機関の参加者は、素早い動作で訓練を行いました。

この日行われた訓練は、球磨川に架かる明甘橋上においてバスとワゴン車が衝突し転落。多数の負傷者が車に閉じこめられていることを想定。午前10時からの交通規制に始まり、消防署水難救助隊による救出から県防災ヘリコプターによる揚収訓練が行われました。続いて、ヘリコプターからの上空視察訓練、エアートントの組み立てに続き事故車両からの救出訓練が河川公園内で行われ、消防署員による救助特殊器具を使った訓練や消防団員による負傷者搬送訓練など、間近に観られた訓練の様子に詰めかけた多くの住民も頼もしげに見入っていました。

ソーラーカー工作を体験 上小・岡原小で新エネルギー教室

11月15日、あさぎり町では、昨年度策定した「新エネルギービジョン」を策定しており、その一環として、さらには、環境を大切にしようとする考え方を育むことを目的として新エネルギー教室を開催しました。

午前中は上小の5年生、午後からは岡原小の5・6年生を対象に若手お笑いコンビ「フルコンタクト」の二人が講師となり、石油等の資源が有限であることや地球温暖化について、笑いを交えながらもわかりやすく説明。

学習会の後は、実際に太陽の光で走るソーラーカーの工作を行い、環境問題や新エネルギーの大切さに対する認識を深める貴重な時間となりました。

岡原小ではおいも祭り 町内小・中学校を一斉に開放



ゲームの景品も手づくりで

11月4日、熊本教育委員会が定めた「くまもと教育の日」に併せて、町内小・中学校が一斉開放され、たくさんの方の来校者がありました。

岡原小学校では、「おいも祭り」を開催。毎年児童が収穫したサツマイモを使用し行われる祭りですが、今年も1・2年生が主催し、たくさんの方の保護者や上級生をお客様として招待。どんぐりやペットボトルなどを利用した手作りのゲームコーナーやおばけ屋敷もあり、来場者の方の目を楽しませていました。

参加された方は「地域の人たちと触れ合うよい機会になったのでは。とても楽しかったです。」と笑顔で話されていました。

取り組みの成果を発表

深田小学校給食・免田小国際教育研究発表大会

平成16年度、17年度の2年間にわたって研究推進校として県教育委員会から指定され、様々な取り組みが行われていた両校で研究成果の発表が行われました。

学校給食推進校として指定されていた深田小学校では、校区内の農家や農産物加工組織などと連携した地産地消や学校農地での活動などが行われてきました。

11月2日、公開授業の中で6年生17名は「楽しい食事を工夫しよう」という題材で3名のゲストティーチャー（地元の食生活改善推進員、学校栄養職員、養護教諭）により、バランスよく食品を組み合わせることのできるバラエティ



食生活改善推進員の高田悦子さんから話を聞く6年生（深田小）

に富んだメニューや新鮮な食材の見分け方などについての授業が行われ、3班に分かれて教室を回った児童は真剣な表情で話を聞いていました。

また、国際理解教育研究推進校に指定されている免田小学校では、日本の文化と外国の文化を理解すること、また、外国の料理や遊びを通してコミュニケーション能力の育成を図っていました。

11月25日の研究発表では、「動物集まれ！ what animal is this?」という題目で1年生の授業があり、動物のイラストが描かれたカードを英語で答えたり、アニマルバスケットなど楽しみ

ながら英語を覚えていく授業が行われました。また、体育館では6年生が班ごとにカナダやジンバブエなど6カ国出身の方に各国の文化や特徴についてインタビューし発表が行われました。



ALTのジョシュア先生とゲームを楽しむ1年生（免田小）



虎御前の説明をきく参加者

秋の空気と文化の薫りを満喫 文化財巡り健康ウォーキング

晴天に恵まれた11月12日、町内の文化財を学びながら健康づくりを行おうと文化財巡り健康ウォーキングが開催されました。

子どもから大人まで約50名が参加し、一行は岡留幸福駅前に集合しストレッチをした午前9時に出発。像を触った手で自分の身体をなでれば病が治る「なで仏」として知られる賓頭盧堂^{びんとうろどう}や平景清の母の墓と伝えられている虎御前など、免田校区10ヶ所の文化財の由来等を生涯学習課の文化財担当北川参事の説明を受けながら約5kmのコースを歩き、秋の爽やかな空気とあさぎり町の文化の薫りを満喫しました。

の政策の経緯やバブル崩壊後の日本経済の状況、現在の政局の状況など、エピソードを交えながら説明。国内大手自動車メーカーの経営トップの会社再建を例に「経営者と社員は常に問題意識を共有し、社員のヤル気を引き出すこと」によって再建を果たした。国や自治体も同じで、多額の債務と少子化は一番の問題。現在は夢がなくなってきたから犯罪も多発する。情報公開による住民との問題意識の共有が大切。」などと熱弁され、会場いっぱい詰めた受講者は何度も頷かれていました。

また、講演前に同氏は犬童町長と対談され、町の紹介や合併の経緯など町長の説明に興味深げに聞き入っておられました。



対談の様子



好評だったみずき園のバザー

広げよう福祉の輪 第3回あさぎり町福祉祭り開催

福祉の輪を広げようと、11月26日、須恵文化ホールで第3回あさぎり町福祉祭りが開催されました。

午前の部では福祉功労者に表彰が行われたほか、記念講演として城石明喜子氏により「ボディートーク」と題して、どこでも気軽にできる健康づくりについて講演があったほか、昼食時には民生委員児童委員協議会によるおにぎりや豚汁、みずき園のパンなどバザーが行われました。

また、午後の部ではヒマナスターズの小林リュウ氏や演歌歌手の石川ゆかりさんを迎えて歌謡ショーが行われ大勢の入場者で賑わっていました。



第10期「球磨ゆめさき大学」が開講

第1回講座は田原総一郎氏が講演

須恵文化ホールを会場とする市民大学講座「球磨ゆめさき大学」の第10期講座が11月23日開講しました。

同大学（平野正見学長）は、平成8年に開講し、ボランティアで著名人などの講演会を開催している九州でも数少ない市民大学として知られています。一時は会員減により存続が危惧されましたが、受講者の存続への熱望に応え、会費や講演数を減らすなど努力の成果が報われ、今回の第10期目の開講の日を迎えました。

第1回講座で「時代を読む」のテーマで講演されたジャーナリストの田原総一郎氏は、戦後の高度経済成長と政権政党

入選おめでとう平田龍也くん

第16回国民年金イメージはがきコンテスト

熊本社会保険事務局が主催する熊本県国民年金イメージはがきコンテストの小学校部門・中学校部門とある中で、小学4～6年生を対象とする小学生部門で1355点の応募の中、免田小5年生の平田龍也くんが佳作に見事入選されました。免田小では、5年生全員で宿題として家で描いてきた物を応募したそうです。

龍也くんは、おじいちゃんやおばあちゃんに健康に過ごしてほしいと思いながら描いたそうです。感想を聞いたら、「うれしかった!」と恥ずかしそうに答えてくれました。

(記事：球磨工業高校 横道信貴さん)



平田くんと入選したハガキ



「釜鳴り」の不思議を探る

深田中全国大会で入選

このほど開催された県科学研究所展示会で深田中学校3年生（橋口直樹さん、蓑田慶子さん、平川裕佳さん、北崎慎也さん）が教育センター賞を受賞、全国大会でも入選3等に輝きました。

4名は理科担当の三村伸也先生の指導のもと、古来から神社などで吉凶を占う手法として用いられる「釜鳴り」について放課後や休日の時間を使って研究を重ねました。4人は研究を終え、「空気の流れを分析したり、確認するのが難しかったけど、よい結果につながりよかった。」と話してくれました。



消防ラッパの音高らかに

第17回球磨人吉消防ラッパ吹奏競技大会

消防団行事の中で欠かすことの出来ないのが、士気を高めるラッパ隊の吹奏です。

12月11日、須恵文化ホールにおいて郡市内の10市町村消防団の消防ラッパ隊が参加して吹奏競技大会が開催され本町消防団は敢闘賞を受賞しました。

この大会は、県下で唯一2年に一度開催されており、隊員の日頃の練習の成果を披露する大会でもあります。

この日は、会場いっぱい詰めかけた団員や隊員の家族が見守る中、規定曲で競う第一部、自由曲の第二部の団体、個人で緊張の中にも見事な吹奏に会場からは割れんばかりの拍手が送られていました。

妻に感謝の気持ちを込めて介護

那須さんに家族介護慰労金贈呈

「妻にはこれまでの感謝の気持ちで介護しています。だから実は、あまり他の人には妻の世話をさせたくないという気持ちもあるんです。」と語られたのは那須力さん(別府)。

家族介護慰労金とは、介護保険の4、5に該当する家族を一定の基準以上の介護予防サービスを受けないなどの条件を満たされ、1年間在宅で介護された家族に贈られるものです。

那須さんは8年前から妻である初子さんを自宅で介護されており、「苦労もありますが、体力の続く限り介護していきたいと思っています。」と語られていました。



あさぎり健康21モデル地区事業紹介

みんなで健康ウォーキング

吉井地区

吉井地区では11月13日、子ども会や老人会などが参加し、ふれあいウォーキングが開催されました。

午前9時30分に吉井軽スポーツセンターを出発し、高山運動公園を目指し歩きました。

高山運動公園内にある定住促進センターでは、食改善推進委員により、豚汁などの昼食が準備されており、適度な運動と健康的な食事を楽しむ一日となりました。

肩こり・腰痛の解消を

下西地区

11月21日午後7時30分より、下西地区公民分館で健康教室が開催されました。

下西地区では農業を営む世帯が多く、肩こり・腰痛を緩和するプランを希望されており、当日は音楽に合わせてストレッチ。肩こり・腰痛の予防は筋力づくりが重要ということで、公立多良木病院の運動トレーナー村山直先生を講師に、家でも簡単にできるチューブを使った部分的な筋力アップのエクササイズの指導が行われました。



「きつかったけど楽しかったよ」



筋肉にきく〜!

平成18年度各種健診の申し込みについて

11月に18年度の各種健診についての調査書の回収を行いました。

1月には確認通知を致します。申し込みいただきました内容に間違いや変更がないか、ご確認をお願いいたします。また、調査書（健診申込書）を未提出の方がおられましたら、至急ご提出ください。ただし、総合健診（日帰りドック）については11月末日にて申し込みを締め切っておりますので、ご了承ください。

また、総合健診については平成18年度より以下の点について変更があつております。ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

1、受診者の負担金について

17年度まではこの健診機関で健診を受けても負担金は同額でしたが、各健診機関の受診料に格差があるため18年度からは各健診機関の料金に対して定額の補助を行なうことになりました。補助額は男性22,000円・女性27,000円です。各健診機関において受診者の負担金が異なりますので、先日配布いたしました健診詳細表（青い紙）をご確認ください。なお、10円未満は切り捨てとなっております。

2、対象者の年齢制限について

18年度から30歳から74歳までの方を総合健診の対象者として、年齢を制限した主な理由として、以下のことがあげられます。

①国の事業見直しにより、18年度よ

り老人保健事業としては若年者を対象とした生活習慣病の予防に重点をおいた生活習慣改善を促す支援を強化し、65歳以上に対しては介護予防事業の中で生活機能障害の予防に重点をおいた健診を実施することとなった。

②総合健診は半日で全ての健診を実施するため、高齢者に身体的負担が大きい。

③高齢者の方はすでに治療中などで、総合健診の検査項目の一部を病院において検査をしてもらえる方も多く、重複する場合があります。

これらの理由から、今後は年齢と目的に応じた健診内容を検討し実施していく予定です。

今まで総合健診を受診してこられた方には戸惑いもあるかとは思いますが、前記の理由にご理解いただきますようお願いいたします。なお、各保健センター等で実施いたします複合健診も1日で健診ができるよう計画しております。（ただし、胃がん検診についてはバリウムによる透視検査で、大腸内視鏡は後日（9月、10月）に実施しております。）75歳以上の方は複合健診の方で、希望の検査をお申し込みいただけますようお願いいたします。

お問い合わせ先

あさぎり町健康増進課

☎45-7216

町県民税
平成18年度 国民健康保険税
介護保険料

申告のご案内



平成17年分の所得税(国税)とともに、町・県民税、国民健康保険税、介護保険料の申告相談を2月14日から3月15日までの期間で行います。

また、申告書は送付しませんので、申告が必要な方は、申告期間内に指定の期日、会場で期限までに申告されるようお知らせします。(申告日程は14ページに記載しています。)

申告をしなければならない方

平成18年1月1日現在、あさぎり町内に住所のある方で、次の(1)～(9)のいずれかに該当する方。

(1)	営業、農業およびその他の事業を営んでいた方や、大工、左官、外交、集金など給与所得者でない方
(2)	利子、配当及び地代、家賃などの不動産所得のあった方
(3)	土地等を売った方
(4)	給与所得者で、勤務先から給与支払報告書があさぎり町に提出されていない方
(5)	給与所得者で、給与以外に農業や年金、不動産、営業などによる所得があった方
(6)	給与所得者で、前年の中途に退職し、その後就職されていない方
(7)	複数の事業者から給与の支払いを受けた方で、年末調整されていない方
(8)	給与所得者で、住民税が給与から天引きされず、納付書で納めている方
(9)	国民健康保険・介護保険に加入している人およびその世帯主

申告しなかった場合

昨年は、遺族年金や障害者年金など非課税所得のみや、収入が無かったので、申告する必要は無いと思われていませんか？

所得の申告がないと未申告扱いとなり、あなたの収入状況について全く情報が無いままとなり、所得(各種)証明書の発行ができないほか、所得から算出する国民健康保険税や介護保険料も正しく計算(低所得者に対する軽減措置)されません。



税務署で申告をしなければならない方

平成18年1月1日現在、あさぎり町内に住所のある方で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する方は、人吉税務署で申告をしてください。



申告に必要なもの

申告者の印鑑



◎税金の還付を受ける人は

申告者名義の預金通帳
(口座番号のメモでも可)



◎給与、年金や配当などのある人は

「源泉徴収票」

◎生命保険料控除、損害保険料控除のある人は

「支払保険料の控除証明書」

◎社会保険料(年金、健康保険、介護保険、雇用保険等)の支払いのある人は

「領収書」または「支払い証明書」等

◎医療費控除を受ける人は…

「支払った医療費の領収書」
「保険などで補てんされた金額の明細書」

◎住宅借入金等特別控除を受ける人は…

「住宅取得資金に係る借入金の
年末残高証明書」など

申告相談時の注意事項



事業（農業・営業・不動産等）所得

事業所得はすべて“収支計算”で申告していただくことになっています。収支内訳が整理されていない方は受付が後回しになりますので、必ず1年分の収支を項目ごとにまとめてお越しください。

農業所得

家事消費分を含む収入と経費をまとめて申告されますようお願いいたします。また、農協など販売先からの出荷証明書、振込みのあった通帳や購入資材費一覧、領収書など収入金額や支出金額が確認できる資料をお持ちください。

医療費控除

医療費の領収書は医療を受けた人ごとにきちんと整理し、計算してきてください。申告相談時に計算していない方は、記載席で処理していただきます。

消費税

平成15年分の所得税の確定申告等において、課税売上高が1千万円を超えた方は、平成17年分は消費税の課税事業者となりますので、平成18年3月31日までに消費税の確定申告が必要となります。

なお、一般課税により申告する事業者は、課税仕入れ等の事実を記載した帳簿と請求書等の両方の保存が必要となり、保存がない場合は、仕入れや経費の支払いの際の消費税額を控除することができませんので、十分ご注意ください。

税務課



パソコン申告受付



申告受付は、面接相談の迅速化と効率化を図るためパソコンでの受付となります。

- 申告についてお分かりにならない点がありましたら、お気軽におたずねください。

お問い合わせ先

**あさぎり町
税務課町民税係**

☎代表45-1111
☎直通45-7212

平成18年度
(平成17年分)

申告受付と納税相談日程

受付時間 午前9:00～11:30
午後1:00～4:00

月日	曜日	対象地区	会場	対象地区	会場
2月14日	火	皆越	皆越公民館(午前中)	覚井	須恵文化ホール
2月15日	水	狩所・麓・秋時	議会事務局 (旧上村中央公民館)	屯所	
2月16日	木	井上・下永里・永里		阿蘇	
2月17日	金	上永里・塚脇・榎田		寺池	
2月18日	土	平和・石坂・永山			
2月20日	月	清水・上西別府・下西別府			宮麓
2月21日	火	柳別府・神殿原	本庁舎	熊野	
2月22日	水	今井		竹野(上)	
2月23日	木	堀角・大正町		竹野(下)	
2月24日	金	築地・吉井住宅		桧山・福留	
2月27日	月	吉井①		別府	
2月28日	火	吉井②		齊堂	
3月1日	水	久鹿		開墾・岡麓	
3月2日	木	八幡町		永岡	
3月3日	金	二子		古草城・明廿	せきれい館
3月6日	月	黒田		下里・内山	
3月7日	火	永才	新・植の里		
3月8日	水	本町・下乙	庄屋・仁王		
3月9日	木	予備日 (本庁舎)	※予備日は、申告会場が大変混雑し、長時間お待ちいただくこととなりますので、できるかぎり対象地区の指定日にご来場ください。		
3月10日	金				
3月13日	月				
3月14日	火				
3月15日	水				
3月16日(木))		消費税のみ申告受付 (本庁舎)			
3月18日(土)					

年金受給者に対する確定申告書作成説明会のご案内

1. 開催日及び会場 *ご自身の都合に合わせて各説明会場においていただいで結構です。

開催日	説明会場
平成18年1月31日(火)	多良木町多目的研修センター研修室 2階
平成18年2月1日(水)	あさぎり町ポッポー館 2階
平成18年2月2日(木)	錦町役場 3階会議室

2. 開催時間

(午前の部) 午前9時30分から (午後の部) 午後1時30分から

3. お持ちいただきたい書類等

- (1) 送付された申告書(送付がない方は会場にて交付します。)
- (2) 筆記用具(ボールペン)・計算用具
- (3) 平成17年分公的年金等の源泉徴収票
- (4) 国民年金・健康保険料(税)・生命保険料・損害保険料等の支払証明書等
- (5) 申告される方の金融機関名・支店名・口座番号のわかるもの
- (6) 当日申告書を提出される方は印章をお持ちください。

4. お問い合わせ先 人吉税務署個人課税第1部門 ☎ 23-2313

熊本県医療安全相談窓口を設置しています

県では、誰もが安心して受けられる医療の実現、また、医療機関における患者へのサービスや医療の質の向上を目指して、医療に関する患者や家族からの相談などを受け付ける「医療安全相談窓口」を次のとおり設置しております。

平成16年度では、約400件の相談がありました。

ご相談には、看護師及び担当の職員が対応し、必要に応じて医療機関への事実確認や情報提供などを行います。

なお、医療に関する相談につきましては、各保健所においても従来どおり受け付けています。

1. 名称：熊本県医療安全相談窓口
2. 設置場所：〒862-8570
熊本県健康福祉部地域医療推進課内（県庁新館3階）
☎ 096-383-7020
FAX 096-385-1754
電子メール
tiikiroyou@pref.kumamoto.lg.jp
3. 受付日：月曜日～金曜日（休日及び年末年始を除く日）
4. 受付時間：9:00～17:00
5. 受付体制：医療安全相談員及び地域医療推進課職員
6. 相談内容：医療に関する患者やその家族からの相談等

麻しん・風しん予防接種制度の変更について

麻しん（はしか）・風しんの予防接種は、新しいMR混合ワクチンを使うことになり、来年4月から制度が変わります。

現在は1～7歳半の間に、麻しんと風しんの単独ワクチンを各1回接種していますが、新制度では、麻しんと風しんの両方に効果があるMR混合ワクチンを1歳から2歳になるまでに1回、就学前（5歳から7歳の年長児）に1回の計2回接種することになります。＝下図

ただし、現行制度で麻しん・風しんのどちらかの単独ワクチンを受けた子どもは、効果が確認されるまでの当分の間（約数年）、MR混合ワクチンの接種はできません。そこで、来年3月までに受けていない残りの1本の単独ワクチンを受けないと、4月以降は法に基づかない（任意の）予防接種となってしまいます。

したがって、現行制度の未接種の子どもには、できるだけ、早い時期の接種をお勧めします。ただし、平成18年3月1日～3月31日の間に1歳になる子どもには新制度でのMR混合ワクチンの接種をお勧めします。

2回接種する新制度の目的は、麻しんの国内での根絶です。そのためには現行制度でも新制度でも、生後12月以降出来るだけ早く多くの子どもが接種することが重要です。

予防接種について不安や戸惑いがある場合は、早めにご相談下さい。

（現行制度）

	0	6ヶ月	12ヶ月	18ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
麻しんワクチン				1回								
風しんワクチン			1回									

（黒の部分は通常接種が行なわれている時期）

（新制度）

	0	6ヶ月	12ヶ月	18ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳
MR混合ワクチン			第1期 1回				第2期	1回				

麻しん・風しん（MR）混合ワクチンを第1期、第2期で1回づつ接種。

あさぎり町 健康増進課 母子保健係

☎ 0966-45-7216 FAX 0966-49-9535

11月7日、免田保健センターで糖尿病予防教室が開催されました。これは、健診の結果を受けて対象となる方を案内して開催されたもので、公立多良木病院の山見吉隆先生を講師に迎え講演が行われました。

山見先生より、糖尿病の原因の説明があった後、糖尿病と診断されたら早めに目の検査を受ける必要があることや、手足のしびれや神経障害など糖尿病の合併症の恐ろしさについて話されました。また、予防や進行防止として一日一万歩（30分程度）を目標に歩くことを勧められました。

歩くことを心がけよう
糖尿病予防教室



『フーテンの寅』を考える



▽「あ、寅さんだ！」と駅のホームで通りが

かりの人に言われると、渥美清さんはちよつとバカにされたようで嫌な気がしていたそうです。(おれは寅より少し上等だ、あいつより

優しさとは、憂いている人(イリにんべん)に寄り添って共に憂えると書きますが、寅さんのように**相手の心を丸ごと受け入れて行動できる人権感覚**を身に付けたいものです。

▽渥美清さんが小学生のころの話。

「友達の両親が二人とも目が不自由で、皆にいじめられていた。『あいつの家じゃあどうやって飯を食っているのか見てやろう』と、悪童

しかし、七、八作目のころ、「近ごろはそうは思わない。逆に寅次郎がおれを追い越していくような気がしています」と、冗談まじりにいったそうです。確かに、寅次郎は持ち家も金もない無一物の人間で、教養も社会的地位もない。しかし、本当に困っている人、悲しんでいる人に遇うと、頭が悪いので口では負けるし、お金でも解決できないが、一緒に涙ぐんで自分のこととして腹を立てます。**相手の立場になりきって行動できる男**です。

困っている人に注ぐ優しい眼差しや人間的な価値の面で(寅次郎に追い越された)と渥美さんは感じたのでしょうか。

でもが夕食の時間にそつと覗きに行つた。すると少年を挟んで両親が食事をし、真ん中がなんもどきみたいなおかずがあった。少年は一生けんめい飯を食いながら、時々両親の茶碗におかずをポンと乗せてやる。無くなるとまた乗せてやる。皆はそれをじつと見ていて、黙って帰って、それから誰もいじめなくなつた。」

百聞は一見に如かず といいますが、この悪童たちにとって「差別はよくない。いじめは悪い。」とやかましく説教するよりもその情

景は、生涯深い教訓として残つたでしょう。

十月二十三日の熊日に『人権侵害の実態胸に刻む』という見出しで高校生五十二人がハルセン病療養所・菊池恵楓園を訪問し、交流会での入居者の体験談に涙ぐみ「もっと勉強して正しい知識を伝えられるようになりたい」との記事がありました。

人権問題は自分の問題であると言うことに自分自身が気づくことが何よりも重要で大切なことです。個人や団体で**現地学習**を実施して**交流を深め**、自分の人権意識を高めて欲しいものです。

▽「俺がいたんじゃお嫁に行けぬ。わかっちゃいるんだ妹よ。いつかお前の気に入るようなえらい兄貴になりたくて」・・・奮闘努力するフーテンの寅(渥美さん)も家族だけの見送りひっそりと天国へ旅立ちました。

『馬鹿だね、あいつ』と言われる役がちゃんとはまる俳優は渥美さん以外にはいない。」とあって、山田洋次監督は、『男はつらいよ』シリーズも四十八作で打ち止めにしました。あ、残念!あ、失恋!

(文責 生涯学習課 丸目)

小口さんは小児マヒで両足に障害があり、生活の中で車椅子が欠かせません。
このコーナーでは小口さんの視点から日頃感じられることなどをコラムで紹介いたします。

僕の事①

小口 誠之(寺池)

僕は、昭和53年8月14日に誕生しました。未熟児であったため、3か月間保育器の中にいたそうです。そのうえ目も全く見えなかったため、先のことを考えると、両親の不安は相当なものであったろうと思います。

しかし、生後10か月の時、僕の目は父の持ったハンカチに反応し、見えているとわかった時「とても嬉しかった。」と父が話してくれたことを覚えています。

その後も、僕はいろいろなりハビリをしてきました。しかし、それでもなかなか歩くことの出来ない僕のために家族は奔走してくれました。

そんな時、祖母が知り合いの人からこんな話を聞いてきてくれました。

それは当時放送されていたテレビ番組「アフタヌーンショー」に僕と同じ障害を持った「初美ちゃん」という女の子が出ていて、諫早のある病院で手術をして歩けるようになったということを伝えているものでした。それから、祖母たちは「諫早の初美ちゃん」という事だけを手掛かりに病院を探し当ててくれました。その病院は長崎県諫早にある「整肢療育園(現 長崎県立こども医療センター)」でした。当時5歳で、小学校入学を控えていたため、家族は僕の手術・小学校入学と話し合いを続けてくれました。そして手術することを決意し、足5ヶ所を7時間かけて手術しました。

僕はあの時感じた「一体何をされるんだろう」という恐怖心、そして、その時自分で家族に向かって「誰かついてきて!」と言ったことも今でもはっきりと覚えています。

手術後、僕は長いリハビリ生活に入りました。あの頃はそんなことは考えもしませんでしたが、当時1歳半だった妹の事を考えると、一番必要な時に母親を奪ってしまい、どんなにか淋しかったろうと思います。あれから20年経った今でも僕は、辛い思いをさせてしまった母や妹に対して申し訳ない気持ちで一杯です。

手術から3ヶ月後、僕は無事退院することができました。考えてみれば、もしあの時「初美ちゃん」の事を知らなかったとしたら、僕はおそらく手術はしていなかっただろうと思います。

退院後も家族は僕を普通学級に入学させようと、小学校・村・教育委員会と頼み込んでくれました。しかし、障害があるという事が壁となり、なかなか入学許可は下りませんでした。それでも家族は諦めず、頼み続けてくれました。

そして、入学式が間近に迫った時、家族や周囲の人たちのおかげでついに入学許可をもらうことができました。こうして、僕の小学校生活が始まることになるのですが、しかしそこには一つの厳しい条件がつけられていたのです。



リハビリ室で家族と一緒に(現長崎県立こども医療センターにて)小口さん

2月号につづく...

Hello, everyone!!



Martin Luther King Jr. Day

During the month of January, Americans celebrate Martin Luther King Jr. day. King was a leader of the civil rights movement. In 1955 he rose to national prominence **as a leader** of the Montgomery Bus Boycott.

The Bus Boycott started after Rosa Parks, a black woman, broke the law by refusing to give up her seat on a bus to a white man. At the time, this revolutionary act was a turning point for the civil rights movement. That movement resulted in more rights for black people and all people in America.

Tragically, King was assassinated in 1968. Rosa Parks died this past October at 92 years old.

Doctor King believed that equality, tolerance and peace are among the most important values for societies in our world. Learning to respect different cultures and working for peace and human rights continue to be important to this day.

キング牧師の日

アメリカには、1月に「キング牧師の日」という祝日があります。キング牧師は、公民権運動の指導者でした。彼は、1955年にアラバマ州モンゴメリーで起きた、黒人によるバス・ボイコット運動の指導者として有名になりました。

このバス・ボイコット運動は、一人の黒人女性ローザ・パークスが、バスの座席を白人男性に譲らなかつた為に逮捕されたことが発端でした。(当時、座席を白人に譲らないことは、違法とされました。)この革命的な行為によって公民権運動の転機を迎えることになりました。結果的に、この運動によって、黒人だけでなく全てのアメリカ人の人権が尊重されるようになりました。

悲劇的にも、1968年に39歳の若さでキング牧師は暗殺されました。ローザ・パークスは、去年の10月に92歳で亡くなりました。

キング牧師は、「私達社会にとって一番重要なことの中に、平等・寛容・平和がある」と信じていました。今日に至っても、私達にとって異文化を尊重することを学び、平和と人権のために努力し続けることが大切です。

ジョシユア・パーンスタイン
(訳:白柿 浩美)

<今月の英語>

as ~ 「~として」

例文) I came to Japan as an English teacher. 「私は、英語の先生として日本に来ました。」

第2弾グリーン・ツーリズムモニターツアー

皆越地区ゆず狩り体験

9月に実施しました松尾集落のモニターツアーに続き、ゆずの収穫を迎える11月19日に皆越地区において、ゆず狩り体験及び地域散策、ワークショップを実施しました。このモニターツアーは、去年本町のグリーン・ツーリズム研究会立ち上げに関わりの深い小国町の江藤訓重氏（現在：小国町行政経営局長）を地域づくりコーディネーターとして招き、ゆず狩り体験や地域散策を通して地域資源を活用したグリーン・ツーリズムの手法をアドバイスいただきました。ゆず狩り体験では、木々の管理も行き届いていて低い位置にもたくさんのゆずがなっているため、家族連れのお客様も大丈夫であろうという意見が出されました。しかし、ゆずの木にはトゲがあるため十分注意が必要とのこと。この他にはほのほのとした皆越分校を利用した山村留学で都会の子どもたちを受け入れることで地域の活性化が図れるというアドバイスもいただきました。

今回ワークショップで話し合われた内容をまとめ、今後、皆越地区のみなさんと話し合いを持つことになりました。



ひなまつい
春の味覚

グリーン・ツーリズム イベントのお知らせ

来る2月19日～3月19日の1ヶ月間「人吉球磨はひなまつり」として様々な催しがポッポー館で実施されます。本町のグリーン・ツーリズム研究会では、この時期に合わせて地域内外にグリーン・ツーリズム活動をPRするため次のイベントを実施しますので興味のある方は商工観光課までお問い合わせください。

①試験的な農家レストラン事業（3/19のみ）

（田舎らしさが感じられる食事メニューで来場者をもてなしますので、調理いただく団体等を募集いたします。）

②春の食材を使った料理コンテスト（3/19のみ）

（極力地元で採れた食材を使った料理のコンテストにより、農家レストランメニューとして活用できるように取り組みます。）

③まんじゅう大集合展示即売会（3/19のみ）

（あさぎり町内で作られるまんじゅうを一堂に展示し即売会を実施します。）



参考：人吉・球磨地域食と農のフォーラム
出展作品（H17.2.28）

※この他に、ポッポー館2階の農家レストラン風の会場の飾り付けや食器作りなどにご協力いただくスタッフも募集しております。参加を希望される方は1月20日までにお問い合わせください。

お問い合わせ先：あさぎり町 商工観光課（☎45-7220）

あさぎりブランド 第2号は大豆 町農産物認証 委員会が認定

あさぎりブランド認証委員会は、第1号のヒノヒカリ（玄米）に引き続き、町のブランド農産物に新たに大豆の品種のひとつである「フクユタカ」を認定しました。

これは農林水産省が定める特別栽培農産物にかかわる表示ガイドライ

ンに沿って生産されたもので町内49戸の農家で栽培されています。今後はJAくまを通じて出荷、町内で豆腐やみそとして加工・販売されるほか、郡市内の豆腐店等に販売される予定です。

行革通信 その8

「夢ふくらむまち」に向けた新たな取り組み

町では、現在「夢ふくらむまち」に向けて、行財政改革に取り組んでいます。そこで、役場に勤めている「ヒバリさん」が行財政改革の方向性について説明します。第8回目となる今回は、「計画の推進と実施計画」についてのお話です。

仕事とカラオケが大好きな町役場に勤めているヒバリです。



こんにちは。ヒバリです。

本誌6月号（No26）から本誌12月号（No32）で「夢ふくらむまち」に向けた新たな取り組みとして、あさぎり町行財政改革プランの内容を説明してきました。

そこで、改革を進めていく推進体制と実施計画について説明します。

1点目 計画の推進について



計画の着実な推進を図るため、町長を本部長とする「行財政改革推進本部」を設置し、全職員が心を一つにして取り組みます。また、地域住民の方々の理解と協力が必要不可欠となっています。

2点目 町議会の取組みについて

合併効果の発揮や厳しい財政状況の中での健全財政維持の必要性に鑑み、町議会においても行財政改革プランの趣旨を尊重し、行政との連携をとりつつ機運の醸成を図り、行財政改革に取り組むとされています。



3点目 実施計画について



- ・ **町政運営指針の改革（8項目）**：情報共有・情報公開、パブリック・コメント等。
 - ・ **人の改革（11項目）**：職員の意識改革、人事評価システムの構築、給与制度の見直し等。
 - ・ **組織の改革（11項目）**：定員管理計画の策定、行政組織のあり方の検討、外郭団体の見直し等。
 - ・ **財政構造の改革（11項目）**：歳入の確保、受益者負担の適正化、特別会計への繰出金の抑制等。
 - ・ **事務事業の改革（18項目）**：一般事務経費の削減、外部委託の検討、補助金等の見直し、投資的経費の見直し、事業評価制度の導入と検討、町有財産の有効活用等。
 - ・ **計画の推進（3項目）**：行財政改革に係る住民への説明、計画推進状況の公表等。
- 以上の改革で、62の項目を揚げ、取り組みの内容とスケジュールを明確化することで行財政改革を推進していくこととしています。



次回からは、17年度中に取り組んできた成果等について説明しながら、平成18年度の当初予算編成に向けた取り組みをお話ししていきます。

次回に続く

町の行財政改革についてのお問い合わせは、行財政改革推進室（☎45-1111）まで

人吉影絵劇サークル 『まつぼっくり』公演

2006
1/22
日曜日



場 所

あさぎり町須恵文化ホール

開場：午後1時 開演：午後1時30分

入場料

大人・小人ともに 300円 全席自由

チケット販売

須恵文化ホール、生涯学習課、役場各支所

主 催

あさぎり町教育委員会

お問い合わせ先

須恵文化ホール ☎45-5511

社協へのご寄附
ありがとうございました

香典返し

次の方々のご遺族から、あさぎり町社会福祉協議会に多額のご寄附をいただきました。その使途につきましては、ご芳志に添うように慎重に考慮し、本町の福祉向上のため大切に使用させていただきます。

ご厚情に深く感謝いたしますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(平成17年11月1日～11月末日 受付分まで) ※敬称略

校区 寄附者

故人

上 岩崎チヨコ	上 岩崎 森光
上 馬場 裕次	上 馬場 忠次
岡原 岳野セイ子	岡原 岳野 勝
上 倉原ツギコ	上 倉原 義人
免田 小場 節子	免田 小場 正喜
上 椎葉 博之	上 椎葉 重美
上 椎葉 秀則	上 椎葉 ムラ
免田 福永 正利	免田 上田 文
岡原 橋本 正照	岡原 橋本 正友
岡原 橋本 正照	岡原 橋本 正友
免田 平川 博子	免田 平川 兼廣
免田 平川 博子	免田 平川 兼廣

一般寄附

熊本建築労働組合 中球磨分会

会長 松村 孝行

ハイヒール会

代表 星原 文香

わたしたち

ほーびゃーでな!

季節の草花を楽しむ

(球磨川山野草会 代表 深松実男さん)

球磨川山野草会のみなさんは、会員は町内を中心に現在20名。取材に伺った日は寒蘭の展示会中で、毎年春には山野草とえびね、秋には寒蘭の展示会が行われています。

寒蘭会から始まり40年と歴史ある会ですが、何より「夫婦だちで活動するのがいいところ。」とのことで、旅行も一緒に楽しんでいる仲良しグループ。

ひな祭りの時には、梅やその季節の草花の展示を現在計画中とのことです。



職員の異動

12月1日付けで、次のとおり職員
異動がありましたのでお知らせいた
します。

* (一) 内は旧部署

総務課

上支所

深田支所

須恵支所

愛甲たづ子(深田支所)

上田正樹 (福祉課)

溝口裕介 (農業振興課)

福祉課

審議員

税務課

川嶋愛子(上支所)

田原茂(須恵支所)

深水敏夫(町民課審議員)

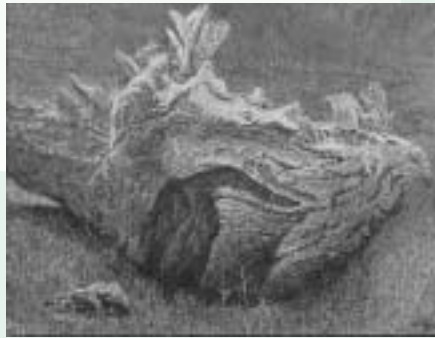
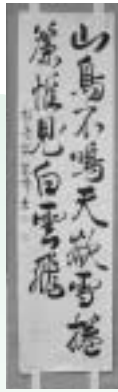
文化の森

このコーナーでは読者の
方々が日々の活動のなかで
制作されている作品を毎月
紹介していきます。

書道・俳句・詩・絵画・
イラストなどお気軽にお寄
せ下さい。



書道
作者 遠山幸人さん



絵画
作者 古賀満幸さん
作品名 「樹塊」

送付先

〒868-0408

球磨郡あさぎり町免田東1199番地

あさぎり町役場企画財政課 広報広聴係 ☎45-7211

あさぎり面白ばなし (六) 平景清息女の伝説(その2)



平景清息女の墓

前回、あさぎり町岡原北小字切旗にある「平景清息女の墓」にま

つわるはなしとして、父景清とむすめの墓碑について紹介しましたが、今回は、「平景清のむすめの伝説」を紹介します。

球磨郡岡原村の切畑に、平家の勇将平景清の息女の墓と伝えられる石碑があります。寿永四年(1185)、壇ノ浦で敗れた平氏は、九州の山村に逃れ、五家荘や球磨地方に落ちてきたのでした。平景清も球磨の山奥まで落ちて来ていたのでしよう。

平景清のむすめは、父恋しさの一念で、西国の地に流されていった父景清のあとを追って旅たちました。そして、はるばると球磨の岡原の地に着いた時、突然真っ黒い怪物が飛びかかってきました。むすめはすぐくびつくりし、とっさに道端にあったゴマガラ(植物ゴマの穂)で、その怪物の光る目を突いたのでした。よくみると、その正体は黒猫でした。

その夜、むすめは付近の民家に泊まりました。すると急に目が痛み出し、旅立ちもできず、数日間、その民家に泊まって療養していました。その時、たまたまとおりがかった門付けの歌唄いが、

「あゝ景清は白波の、消えてあとなき海
の彼方に・・・」
と歌うのを聞きました。むすめは、長い年

月、父に会いたいばかりに苦しい長旅を重ねたことも無駄となったことを知り、父が別れるときに残した平家の旗を、形見の短刀で切り裂きて自害して果てました。
それ以来、この地を「切畑」と言っていたのが、いつの頃にか「切畑」となったと
います。現在、この地区ではむすめの悲劇を哀れに思っ、畑にゴマを作っても地区にはゴマガラを持ち込まず、黒猫も飼わぬといわれています。

岡原の地元では、黒猫が飛び出るくんだり
が少し異なっています。

「景清のむすめが、この岡原に着いたとき、黒猫が飛び出してきました。むすめは驚いた拍子に倒れて、その時干してあったゴマガラで眼をついてしまいました。むすめは、村の人に助けられて家で休ませてもらいましたが、医者に見せてもいっこうに良くなりません。ある日、琵琶弾き(または三味線弾き)が回ってきて、

「景清のゆくえは ついに白波の 海の
彼方に・・・」
と父景清の死を意味した唄を聞き、あの世で父に会おうとして自害して果てました。」
となつています。「切畑」「ゴマガラを持ち込まない」「黒猫は飼わない」というくだりは同じです。

さて、むすめの名前は「人丸姫」といわ
れています。『嬬景清八嶋日記(むすめ
かげきよやしまにつき)』では「糸滝」
と言う名前が使われています。

(参考文献『肥後の伝説』牛島盛光編著)

(文責 生涯学習課 北川)

無料法律相談の実施について

熊本県弁護士会では、この度、日本弁護士連合会ひまわり基金人吉公設事務所開設を記念しまして、「無料法律相談」を左記の期日に実施します。

金銭貸借問題・離婚問題・相続問題などあらゆる法律相談に応じます。

なお、相談については1人30分以内となっており、人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。申し込みについては先着順で、定員になり次第締め切りますので、ご了承ください。

1. 日時 平成18年1月18日(水) 午後1時～午後4時まで
2. 場所 あさぎり町商工コミユニティセンター1階会議室
3. 申し込み 平成18年1月10日～11日(2日間のみ) 午前8時30分から午後5時まであさぎり町総務課まで電話予約ください。
☎45-111111

自衛隊生徒募集 第一次試験

日時 平成18年1月14日(土)
募集人員 陸上自衛隊約250名、海上自衛隊約60名、航空自衛隊約50名
試験場所 球磨地域振興局(吉市)

試験科目 国語、社会、数学、理科、英語(択一式)及び作文(500字程度)

程度 中学校卒業程度

応募資格 平成18年度4月1日現在、15歳以上17歳未満

受付期間

平成17年11月1日(火)～

平成18年1月10日(火)まで

一次試験

合格発表 平成18年1月23日(月)

自衛隊熊本地方連絡部に掲示

するとともに、本人あてに通知

します。

*試験に関するお尋ねは、左記

に問い合わせください。

問い合わせ先 自衛隊熊本地方

連絡部人吉募集事務所
(☎22-4704)

キャリア・カウンセリ ング(就職サポート相 談)を始めました

熊本県くまもと県民交流館パレアしごと相談・支援センターでは、県民のみなさんの就職を支援するため、「キャリア・カウンセリング」を実施しています。

キャリア・カウンセリングとは、職歴や興味・関心などを整理し、自分にあった職業選択や、自己PR法の習得、効率的な就職活動の進め方を考えるお手伝いをするものです。専門のカウンセラーが時間をかけて相談を

平成18年度熊本県産業開発青年隊訓練所 男女隊員二次募集

郷土の明日を切り拓く・土木建設技術者を養成する県立の訓練機関です。
土木建設に必要な各種の免許・資格等を取得できるように教育します。

【募集要項】

項目	二次募集
募集人員	10名程度
募集期間	平成18年1月16日(月)～ 平成18年2月3日(金)
試験期日	平成18年2月9日(木)

☆定員 40名

☆期間 1年間 全寮制

☆経費 65万円程度(寮費含む)

【応募資格】

- (1) 県内に居住し、又は居住しようとする満18歳以上25歳未満の独身の男女
- (2) 高等学校卒業程度の学力を有する者
- (3) 心身が健全で所定の教育訓練に耐え得る者
- (4) 全寮制による規則正しい共同生活に耐え得る者

問い合わせ先

熊本県産業開発青年隊訓練所 ☎0964(28)6611

URL <http://www.pref.kumamoto.jp/construction/section/sankai/sanhatsumain.htm>

熊本県土木部監理課(県庁内) ☎096(383)1111 内線6013



お受けします。出産・育児でブランクがあつて就職に自信がない方、就職活動がうまくいかない方、転職について悩んでいる方などのご利用をお待ちしています。

◇相談内容

- ①自分がどんな職業に向いているか考えたい
- ②自分を売り込む面接テクニックを学びたい
- ③履歴書等の書き方が知りたい
- ④就職活動がうまくいかない原因を考えたい など

◇場所&時間

しごと相談支援センター
(熊本市手取本町8-9テトリア熊本ビル9階)
毎週月曜日・第1土曜日
午後1時～7時
第3日曜日

検察審査員にあなたも選ばれます

検察審査会という制度をご存じですか？

検察審査会は、国民の中からくじで選ばれた11人の検察審査員が、検察官が被疑者(犯罪の疑いを受けている人)を裁判にかけなかったこと(不起訴処分)のよしあしを審査するところ。検察官の仕事のうえに一般国民の良識を反映させようという目的で設けられた制度です。

例えば、交通事故などの被害にあつたのに、検察官が事故の加害者を裁判にかけてくれない。このような場合に、その取り扱いが正しかったかどうかを審査します。

審査員は、各市町村の選挙人名簿をもとに、くじによって選ばれます。任期は6か月で、資格や法律などの特別な知識を持つている必要はありません。

あなたも検察審査員に選ばれることがありますので、その時にはご協力をお願いします。

検察審査会制度について、詳しくお知りになりたい方は、人吉検察審査会事務局(☎23-4855)までお尋ねください。

平成18年度第1学期放送大学学生募集

放送大学はテレビ(スカイパーフェクTV!)を利用して授業を行う正規の大学です。

【募集期間】

平成17年12月15日～平成18年2月28日

【教養学部】

- ①全科履修生(4年以上在学し、学士を目指す学生)
- ②選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)
- ③科目履修生(6か月間在学し、希望する科目を履修)

◇入学料

①2万2千円

②8千円

③6千円

◇授業料

①1単位5千円

◇人文・社会・自然・産業等の幅広い分野の科目(約300科目)から学べます。

◇短期大学・専門学校などから3年次編入学ができます。(全科履修生)

◇15歳以上であれば、誰でも選科・科目履修生に入学できます。

【大学院】

①修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修)

②修士科目生(6か月間在学し、希望する科目を履修)

◇入学料

①1万6千円②1万2千円

◇授業料

1単位1万円

◇18歳以上であれば誰でも入学できます。

※教養学部・大学院共に入学試験はありません。

★資料請求・お問い合わせ先

放送大学熊本学習センター

〒860-0082 熊本市池田4-22-1 崇城大学内

☎096-359-4890

※放送大学熊本学習センターは、平成18年度1学期より熊本大学内に移転します。

農家の皆様へ

～自転車や単車に乗る人からのお願い～

朝早く、霧の中、自転車に乗って通学していると、突然凍りついた土の固まりが舗装道路に転がっていて、もう少しで転びそうになったよ。危なかった～!!



毎日のお仕事ご苦労様です。

住民の方から「舗装道路に、土の固まりや堆肥等が落ちていてとても危ないので、農家の皆様に土の固まりや堆肥等が落ちないようにしていただきたい。」との相談がありました。

冬場は雨が少なく、霧は深く、霜で凍りつき危ない路面状態になる場合も考えられ、土の上でタイヤがスリップし、自転車等が転倒すること考えられます。

土の固まりがトラクターのタイヤやロータリーの間挟まり、道路走行中にバウンドして落下するケースが考えられますので、田んぼ等から道路に出る前に、大変ですがタイヤやロータリー等から土を落として走行いただきますようお願いいたします。

また、堆肥等も田んぼに入れておられる忙しい時期とは存じますが、運搬中に道路に落ちないように配慮をお願いいたします。

お問い合わせ先：あさぎり町農業振興課 ☎45-7218
建設課 ☎45-7221

行政区紹介③〇

おかふもと 『岡麓』

岡麓地区は、世帯数51世帯、人口177人（H17.12.1現在）で、岡原霧島神社（①）や諏訪神社（②）などがあります。

①岡原霧島神社

祭神は天津彦火火出見命外二十二神で、元の村社大炊霧島神社は大同元年（806年）に建てられました。明治43年には、中島霧島神社等を合併して現地に移転し岡原神社と改称されました。神社は山麓に位置し、球磨盆地を眺望することができます。毎年正月には多くの参拝客で賑わいます。



岡原霧島神社



諏訪神社

②諏訪神社

祭神は健御名方命、大己貴神。石碑では岡本の地頭相良相模守頼春の創立と言われており、11月には例祭が地区民によって行われています。



第2回あさぎり町写真コンテスト

自然景観の部（フィルム）
入選 浦本秀正さん（八幡町）



「雪の五輪塔群」
撮影場所 築地五輪塔群

あさぎり町の人口

（12月1日現在）

総数：18,028人／世帯数：5,757世帯
男：8,545人／女：9,483人

2人目を無事出産し復帰してまいりました。今後ともよろしくお願い致します。

寒さも厳しくなり夏に生まれた子どもと上のお兄ちゃんの体調管理が心配な毎日です。今年は例年以上にインフルエンザの脅威が叫ばれています。今まで1度もかかったことがないのですが、用心のため予防注射を受け、某テレビ番組でいっていたインフルエンザにも効果があるというココアを飲み予防しようと思います。皆様もくれぐれもお体をご自愛ください。（千）

あけましておめでとうございます。

皆様は今年の目標は立てられましたか？私の今年の目標は「忘れない」「無くさない」です。これまで忘れてきた傘は数知れず、買い物に行っても必ずひとつは買い忘れ、取材の予定も1日何回か確認しないと落ち着きません。認知症予防教室に行くと（あくまでも取材で）「まだまだ大丈夫！私は健忘症よ！」と安心して帰ってくるのですが、20代でこの調子ですから、今後が我ながら心配です。

2006年も皆様にとって笑顔がたくさん素晴らしい一年となりますように。

今年も広報あさぎりをよろしく願いいたします。（佳）

編

集

後

記